

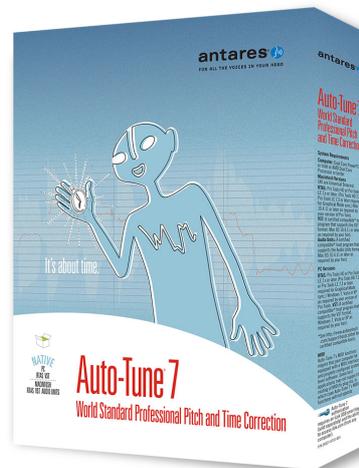
2010.10.25

業界標準ピッチ補正プラグインが、高性能で使いやすいタイミング補正機能を備えて
待望のバージョンアップ！！

『Auto-Tune 7 Native』 発売のお知らせ

株式会社イーフロンティア（本社：東京都新宿区、代表取締役：安藤 健一）は、米Antares Audio Technologies社（以下アンタレス）のオーディオプラグイン「Auto-Tune 7 Native」（オートチューン・セブン・ネイティブ）と、Auto-Tuneのコピープロテクションに採用されているiLok Smart Keyをバンドルした「Auto-Tune 7 Native iLok付」（オートチューン・セブン・ネイティブ アイロックつき）を、2010年11月19日（金）に発売いたします。

antares 
FOR ALL THE VOICES IN YOUR HEAD



Auto-Tune とは！？

Auto-Tuneは、1997年にアンタレスが発売したピッチ補正用オーディオプラグインです。Auto-Tuneは、音程が不安定なボーカルや楽器のトーンを、優れた精度を誇る独自のアルゴリズムで検出し、最も近い音高へと補正を施します。スタジオ録音や編集に要する時間の節約、テイクの録直しによるストレスの軽減など、Auto-Tuneはレコーディングの現場に多大なメリットをもたらします。事実、Auto-Tuneは世界中のほとんどのプロフェッショナルのレコーディング現場に導入されている実績があり、世界で最も売れている*オーディオプラグインです。

※アンタレス調べ

Auto-Tune 7 の特徴

さらに磨き上げられた圧倒的なハイクオリティ 第二世代のEvo™ボイスプロセッシングテクノロジーを搭載

前バージョンのAuto-Tune Evoにて導入された、フォルマント処理の新たなスタンダード技術『Evo ボイスプロセッシングテクノロジー』が、さらなるクオリティの向上を果たしました。これまで以上に幅広いトランスポーズ範囲において、より自然なピッチシフトやスロートモデリング（声管物理モデリング）が可能になりました。Auto-Tune 7の補正効果は極めて正確でありながらも自然でクリア、かつボーカルのニュアンスを失うことなく補正を行なうことができます。

近年、Auto-TuneはT-Painに代表されるエフェクティブなケロケロボイスの作成で話題を集め、メインストリームミュージックに無くてはならない存在になりました。トランスポーズ機能、フォルマント修正、スロートレングス（声管の長さ）の調節、ビブラート作成機能など、ボーカルプロダクションを強力にバックアップする数々の機能が備わっており、ユニークなボーカルキャラクターを生み出すことができます。



ボーカルプロダクションの作業効率をさらに加速させる 高性能で使いやすいタイミング補正機能を新搭載

Auto-Tune 7 では、Auto-Tune 7 の画面内だけで完璧なボーカルプロダクションを行なえるようになりました。Auto-Tune 7 の新機能の目玉、『タイミング補正機能』の搭載です。非常に高度なタイムシフトアルゴリズムと直観性に優れたユーザーインターフェイスにより、タイミングのずれを手早く簡単に修正することができます。もちろん、ピッチ補正を施した状態でのタイミングの補正が可能であり、音の繋がりを保ったまま、自然なタイミング補正結果を得ることができます。

Auto-Tune 7 のインターフェイスは、プロフェッショナルの現場のワークフローに適した設計となっており、非常に無駄のない作業を実現できます。1つの統合された環境内で集中して作業に取り組めるため、創造力を存分に発揮することができます。もう、タイミング補正のためだけに作業を中断する必要はありません。全てを Auto-Tune 7 の中で行なえます。

追い込んだ編集と緻密な作業が可能になった 進化したグラフィックモード

Auto-Tune 7ではタイミング補正の他にも、グラフィックモードが使いやすく進化しました。

- ・ オブジェクトごとにスロートレングスの調整が可能になりました
- ・ MIDIノートを元にノートオブジェクトの作成が可能になりました
- ・ ピッチ補正、ビブラート調整を任意の順序で行なえるようになりました
- ・ トラッキングされたオーディオの波形が表示されるようになりました
- ・ タイムラインの秒単位、または小節および拍単位での表示が可能になりました
- ・ 垂直方向のズーム範囲が拡大（1ピクセルの1/100）し、緻密な編集がしやすくなりました



Auto-Tune 7 Native 製品一覧

名称	Auto-Tune 7 Native	Auto-Tune 7 Native iLok 付
税込標準価格	47,250円	50,400円
JANコード	4937246042234	4937246042241
商品コード	ATAT7NH111	ATAT7NH121
メディア	CD-ROM	
プラットフォーム	Windows / Macintosh	
発売予定日	2010年11月19日(金)	

Auto-Tune 7 Native 動作環境

OS プラットフォーム	対応OS	必要CPUスペック	対応フォーマット
Macintosh (Universal Binaries)	Mac OS 10.5以降	PowerPC G5 Dual Core 以上	RTAS / VST / Audio Units
Windows	Windows 7 , VistaまたはXP	Intel または AMD Dual Core以上	RTAS / VST
RTAS	Pro Tools HDまたはPro Tools LE 7以上 (グラフィカルモードの同期を行なうにはPro Tools HD 7.2またはPro Tools LE 7.3以上が必要)		
VST	VSTプラグインフォーマットに対応したホストアプリケーション		
Audio Units	Audio Unitsプラグインフォーマットに対応したホストアプリケーション		
その他	MIDIを使用してAuto-Tune 7をコントロールする場合、ホストアプリケーションがMIDIトラックをオーディオプラグインにルーティングする機能を備えている必要があります		

※本製品はiLok Smart Key (以下iLokキー) プロテクションを採用しています。本製品を使用するには、iLokキーが必要です。

※iLokキーを使用するには、コンピュータに有効な空きUSBポート x 1が必要です。

※iLokキーにライセンスをデポジットする際、インターネット接続環境が必要です。

Antares Audio Technologies (アンタレス)

石油会社にて油田開発技師として働いていたアンディ・ヒルデブランド (Andy Hildebrand) は、地震解析用ソフトウェアの技術がピッチ補正に使えることを発見し、アンタレスは1997年にこの技術を製品化した「Auto-Tune」を発売しました。Auto-Tuneはコンピュータベースのデジタルレコーディングに革命を起こし、すぐさまプロフェッショナルの現場にて「業界標準」と言われるほどの無くてはならないプラグインに成長しました。アンタレス社はAuto-Tuneの他にもボーカルプロダクションに特化したハイ・クオリティなプラグインを展開しており、世界中でプロフェッショナルに愛用されています。

Auto-Tune 7製品紹介ページ (近日オープン予定)

<http://music.e-frontier.co.jp/product/at7/>

コピーライト :

© 2010 Antares Audio Technologies. All Rights Reserved.

© 2010 e frontier, Inc.

<掲載用連絡先>

株式会社イーフロンティア

TEL : 03-3267-1140

<http://www.e-frontier.co.jp/>

<プレスからのお問い合わせ>

株式会社イーフロンティア

〒162-0806 東京都新宿区榎町43-1 神楽坂ビル

広報担当 : 橋本 / 中村

広報用メール : pr@e-frontier.co.jp

※記載されている製品名・会社名・サービス名・ロゴは、各社の登録商標または商標です。

※掲載の情報は2010年10月21日現在のもので、これらは予告無く変更される場合があります。